

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(3)	地域代表の参加頻度に課題があるので引き続き参加を呼び掛けることが望まれる。また、構成メンバーとして知見を有する者を検討することが期待される。	他グループホームの管理者を参加して頂く	グループホーム協議会にて協力を呼びかける。 他グループホームの管理者宛てに案内を送る	3ヶ月
2	(17)	夜勤専従職員が複数名勤務しており訓練には参加出来ていないので、夜間帯想定訓練では夜勤専従職員も参加して、より実践的な訓練を積み重ねることが望まれる。	夜間帯想定訓練では夜勤専従職員も参加する	夜勤専従職員を優先した日程調整 参加が難しければ夜勤専従職員を対象とした研修を行なう。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。